

センターの機能

center function

産学官の英知を結集した シンクタンク機能

産学官の連携により、産業界、大学、行政が保有する最新の技術的知見や経験、ノウハウ、情報等を集約し、愛知・名古屋を中核とした中部圏のシンクタンクとして、地域社会のニーズにマッチした防災・減災対策の研究開発を行います。

地域の強靱化のコーディネート機能

産学官がそれぞれ進めている防災・減災対策を、より効率的・効果的に推進するため、中部圏の強靱化対策のコーディネーター役として、防災関係者の意見交換の場を設定するなど地域の調整役を担います。

企業・県民・行政の防災活動の支援機能

企業等からの防災・減災に係る各種の相談をワンストップで受け付ける窓口になるとともに、企業のBCP策定を支援するための講習や、県民の自助・共助の取組を促進するための講習、市町村職員が災害対策に係る専門的な知識を習得するための研修など、企業や県民、行政の防災活動を支援するための活動を行います。

アクセスマップ

access map



あいち・なごや強靱化共創センター

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学 減災館 402号室

TEL : 052-747-6979

FAX : 052-789-2975

Mail : kyoso@gensai.nagoya-u.ac.jp

<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso>



あいち・なごや 強靱化共創センター

AICHI · NAGOYA RESILIENCE CO-CREATION CENTER

愛知県・名古屋市
名古屋大学

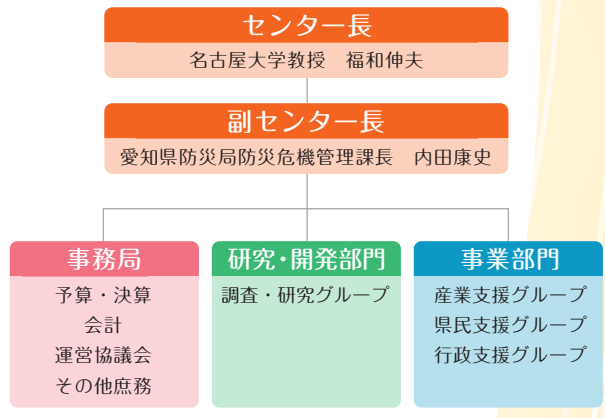
組織と事業内容

organization and business contents

愛知県、名古屋市、名古屋大学は、平成29年(2017年)6月、大規模災害発生時においても、愛知・名古屋を中核とした中部圏の社会経済活動が維持されるための研究開発や事業を、産学官が戦略的に推進するため、産業界の賛同も得て、「あいち・なごや強靱化共創センター」を設立しました。

組織図

あいち・なごや強靱化共創センター



運営協議会

構成員

会長/愛知県防災局長
副会長/名古屋大学教員
構成員/
名古屋市防災危機管理局长
中部地方整備局企画部長
中部経済連合会社会基盤部長
名古屋商工会議所企画振興部長

オブザーバー

中部経済産業局
中部圏社会経済研究所
名古屋都市センター
本センターの運営に参画・協力する企業等

主な事業内容

研究・開発部門

企業の対策に係る研究開発

- ・東海経済圏のボトルネック解消のための企業の災害対応の課題分析、対策検討、提言
- ・業種別のBCPモデルの開発
- ・地域連携BCPの策定に係る研究開発

県民の活動に係る研究開発

- ・防災・減災行動の誘致手法の研究開発

行政の対策に係る研究開発

- ・効果的な減災戦略を検討するための行政の災害対応の課題分析、対策検討、提言
- ・対策計画、マニュアル等の改善提案
- ・研修、訓練カリキュラムの研究開発
- ・防災情報システムの研究開発
- ・事前復興方針の策定に係る研究

対策検討の基盤となる研究

- ・基盤データの継続的な収集・解析(建物データ、地盤データ、歴史地震記録等)
- ・具体的な被害軽減策に資する地震被害予測方法の研究開発
- ・短期に被害軽減し破局を回避する減災対策戦略の策定研究



事業部門

防災ワンストップ

- ・相談窓口の設置
- ・産学官の意見交換の場のコーディネート

産業支援

- ・BCP講習会の開催
- ・啓発資料の作成
- ・企業組織の防災対策立案に関する相談

県民支援

- ・職種別防災講習会の開催
- ・啓発資料の作成
- ・減災館を活用した啓発活動

行政支援

- ・自治体職員の防災基礎研修の開催
- ・自治体職員の防災専門研修の開催(災害対策本部運営、避難勧告、物資の確保・提供、避難所運営、住家の被害認定等)

